

# 株式会社アルプス技研

(東京証券取引所市場第一部 証券コード:4641)



## 2012年12月期 決算説明会

---

2013年2月15日

代表取締役会長 兼 社長

牛嶋 素一

## 1. 決算の概要と主要指標の推移

## 2. 2013年の主要施策と業績予想



# 1. 決算の概要と主要指標の推移

---

# 【連結・個別】業績ハイライト

(単位：百万円)

【連結】	2011年12月期	2012年12月期	増減率
売上高	16,910	17,460	3.2%
営業利益	768	1,162	51.3%
経常利益	891	1,223	37.3%
当期純利益	691	603	△12.7%

(単位：百万円)

【個別】	2011年12月期	2012年12月期	増減率
売上高	14,881	15,374	3.3%
営業利益	761	1,184	55.6%
経常利益	862	1,261	46.2%
当期純利益	630	644	2.2%

## ●製造業各社の動向

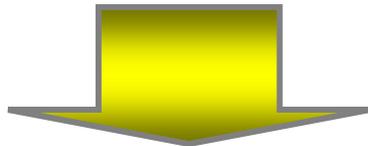
- 円高の長期化により、全般的には先行きの見通し難しい状況
- 顧客ごとに好・不調の格差はさらに顕在化
- 自動車関連企業では研究開発は維持。家電関連は低調

## ●派遣業界への要請状況

- 研究開発投資は引き続き堅調に推移
- 即戦力人材への要請は旺盛

## 採用力の強化

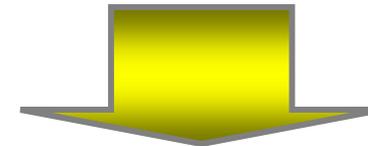
- ・採用部門の大幅補強、募集費増額
- ・全国20箇所での採用活動を開始
- ・セミナールーム等の増設



- 2013年新卒採用150名
- 中途採用は70名弱に止まる

## 営業力の強化

- ・成長顧客への選択と集中
- ・チーム化の更なる推進
- ・先端技術研修を拡大

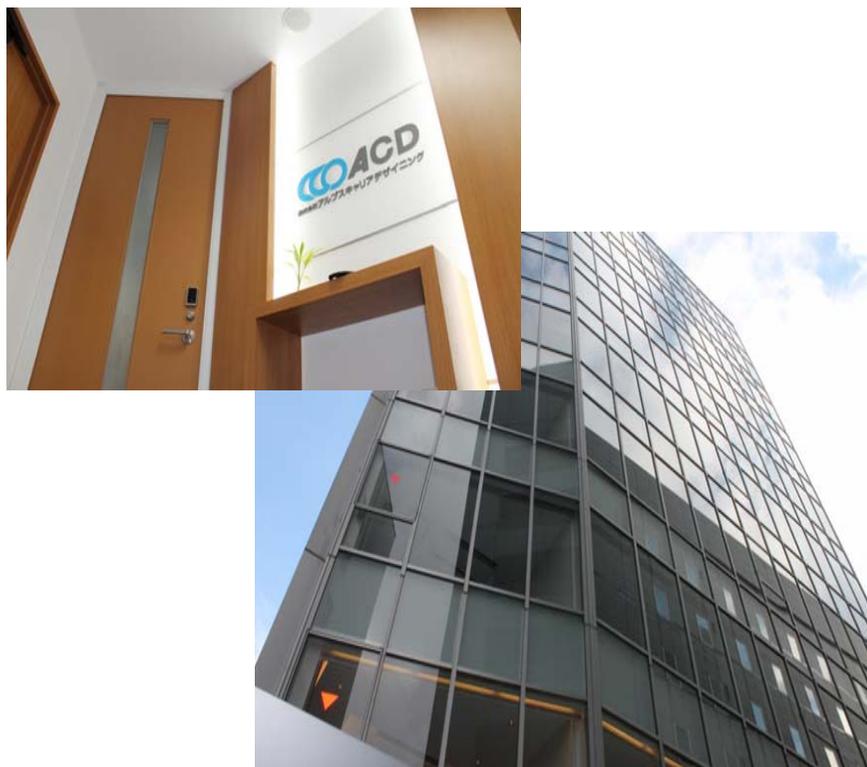


- 成長分野の顧客との取引拡大
- 単価アップ
- チーム数の増加

# 【連結】 グループ戦略

## (株)アルプスキャリアデザイン

- ・技術者専門の職業紹介事業
- ・2012年8月設立  
12月より事業開始



## (株)アルプスの社

- ・有料老人ホームの事業譲受
- ・売上規模の倍増が見込まれる



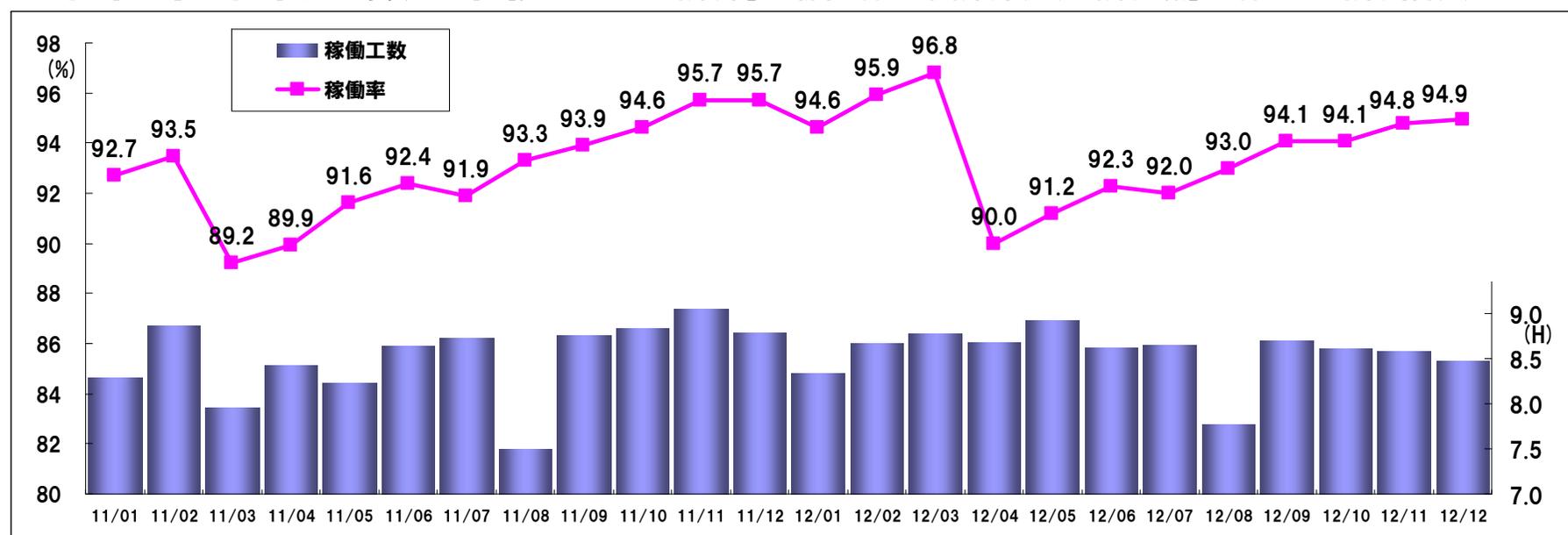
# 【個別】 主要指標の推移

(期中平均、直接社員数は期末数)

	2011年度	2012年度	増減
直接社員数	2,127人	2,102人	△25人
稼働率	92.9%	93.6%	0.7ポイント増
稼働工数	8.50H	8.56H	0.06H増
契約単価	3,361円	3,549円	188円増

## 稼働率・稼働工数の推移

※「稼働率」は、新卒を含む全社稼働率(%), 「稼働工数」は1日あたりの稼働時間(H)

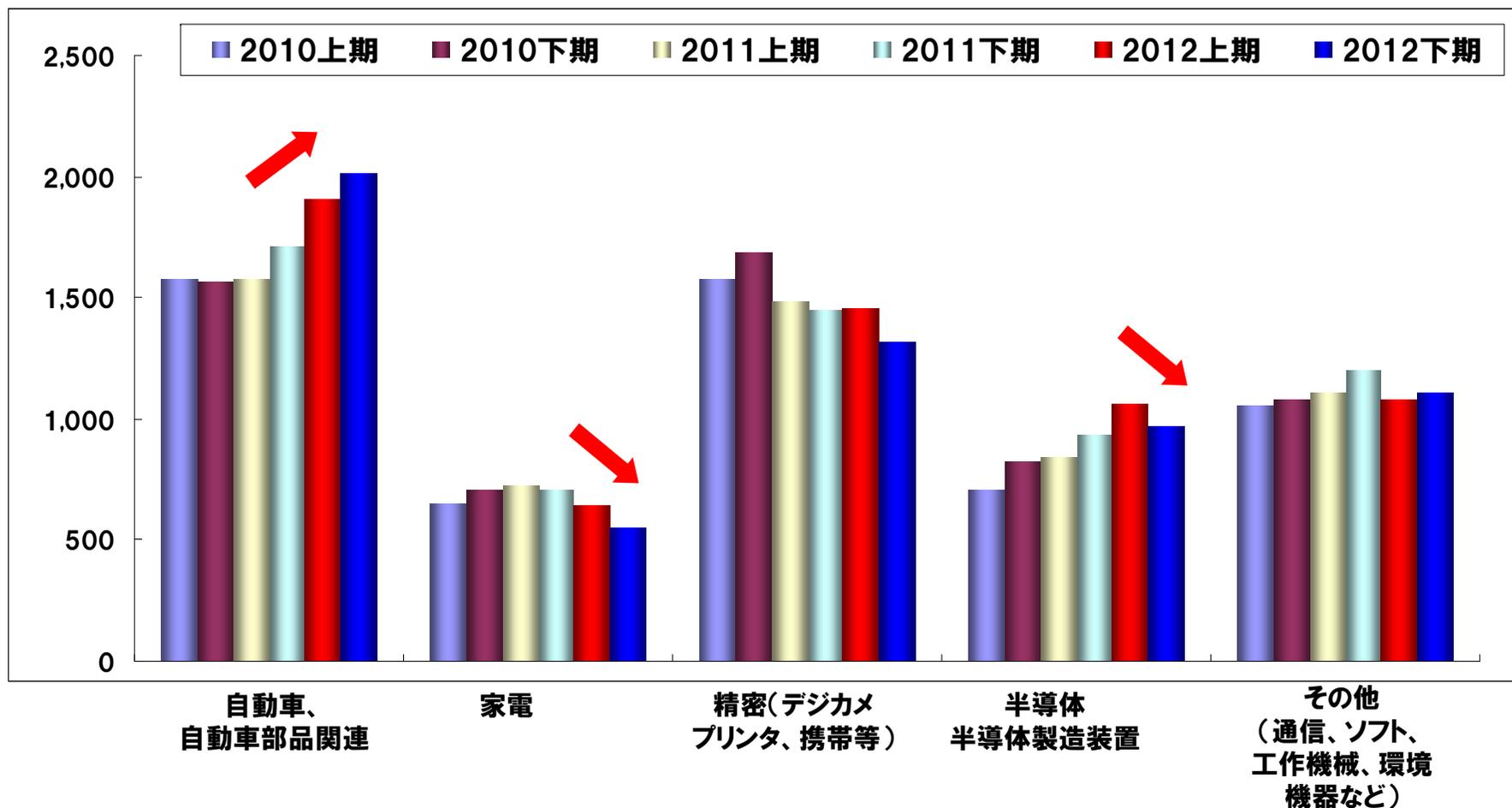


# 【個別】 損益計算書

(単位：百万円)

	2011年12月期	2012年12月期	増減率	前期比増減理由
売上高	14,881	15,374	3.3%	稼働率・契約単価の上昇
売上原価	11,039	11,080	0.4%	稼働率上昇により原価率が低下
売上総利益	3,841	4,293	11.8%	
販管費	3,080	3,109	0.9%	募集費の大幅増
営業利益	761	1,184	55.6%	
営業外収益	173	126	△27.0%	
営業外費用	71	50	△30.5%	
経常利益	862	1,261	46.2%	
特別利益	1	12	707.0%	
特別損失	185	35	△81.1%	
税引前当期純利益	678	1,238	82.5%	
当期純利益	630	644	2.2%	前年は関係会社株式売却に伴い法人税等が減少したことによる

# 【個別】 売上上位100社 業種別売上高推移



- 自動車関連の要請は引き続き堅調。
- 家電関連は減少傾向が続く。
- 半導体関連は、2012年下期に減少に転じる。

# 【個別】売上高上位10社

2010年度	2011年度	2012年度
キヤノン	デンソーテクノ	デンソーテクノ
デンソーテクノ	東京エレクトロンAT	キヤノン
パナソニック	キヤノン	日産自動車
セイコーエプソン	パナソニック	東芝
東京エレクトロンAT	セイコーエプソン	パナソニック
ジャトコ	パナソニック システムネットワークス	東京エレクトロン宮城
シャープ	シャープ	ケーヒン
パナソニック システムネットワークス	トヨタ自動車	日立オートモティブシステムズ
トヨタ自動車	ケーヒン	三菱重工業
大分キヤノン	三菱重工業	トヨタ自動車
上位10社比率 34.0%	上位10社比率 29.6%	上位10社比率 27.7%

全売上に占める上位10社の売上比率の減少が進む。

自動車関連や医療ヘルスケア関連における成長顧客へのシフトが進展。



## **2. 2013年の主要施策と業績予想**

---

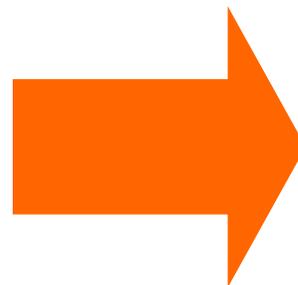
## 社員数の増大が最重要課題

- 採用強化 2014年新卒230名、2013年キャリア110名
- 退職防止 社員間のコミュニケーション活性化の専門部署設置

## 営業力の強化

- 成長分野を担う顧客への積極的なローテーション
- チーム化の推進による顧客との関係強化と技術力の底上げ

**社員数の増大**  
**営業強化**



**持続的な成長の実現**

# 連結業績予想

人が未来-Next Technology Frontier®



株式会社アルプス技研

(単位:百万円)

【連結】	実績		業績予想			
	2012年度通期		2013年度上期		2013年度通期	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前年同期比
売上高	17,460	3.2%	9,000	4.9%	18,500	6.0%
営業利益	1,162	51.3%	490	△16.9%	1,190	2.3%
経常利益	1,223	37.3%	510	△16.9%	1,260	3.0%
当期純利益	603	△12.7%	240	△13.4%	630	4.3%

※業績予想の数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想と異なる場合があります。

# 個別業績予想

(単位:百万円)

【個別】	実績		業績予想			
	2012年度通期		2013年度上期		2013年度通期	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前年同期比
売上高	15,374	3.3%	7,800	1.0%	15,800	2.8%
営業利益	1,184	55.6%	540	△8.7%	1,190	0.4%
経常利益	1,261	46.2%	570	△7.8%	1,270	0.7%
当期純利益	644	2.2%	310	4.5%	650	0.9%

※業績予想の数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想と異なる場合があります。

## ○配当基本方針の変更(2013年2月12日決議・・・③を追加)

- ①連結ベースでの配当性向50%を指標とする
- ②安定配当の見地から、年間配当1株20円は維持する
- ③原則として中間配当金を安定的に10円とする

## ○第33期配当予想

2013年度(第33期)は、創業45周年を迎えることから記念配当を含め、年間45円の配当を実施予定。

中間配当	期末配当	年間配当
25円 (内、記念配当15円)	20円	45円